

平成29年度IT賞で「IT特別賞（ITビジネス推進賞）」を受賞

MS & ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原 典之）とMS & ADシステムズ株式会社（社長：山内 憲二）は、11月20日に、公益社団法人企業情報化協会（会長：宇治 則孝）が主催する「平成29年度IT賞」において、「IT特別賞（ITビジネス推進賞）」を受賞しました。

「IT賞」とは、“ITを活用した経営革新”に顕著な努力を払い、優れた成果を挙げた企業・団体を讃えるもので、今年で35回目となる歴史ある表彰制度です。両社は、ビジネス部門とシステム部門の垣根を越えて、お客さま一人ひとりに応じたきめ細かな情報を提供するデジタルマーケティングシステムを構築したことが評価され、受賞に至りました。

三井住友海上とMS & ADシステムズは、今後も、お客さまのニーズに応じた情報提供を通じて、お客さまサービスの向上に努めていきます。

1. 「IT賞」について

わが国の産業界において“ITを活用した経営革新”に顕著な努力を払い、優れた成果をあげた企業・団体を表彰する制度であり、昭和58年に創設されました。35回目となる今回は、計33社29件が受賞しました。

※詳細は、公益社団法人企業情報化協会のホームページをご参照ください。

<http://www.jiit.or.jp/information/detail/info35itaward.html>



2. 当社の受賞内容

- (1) 賞の名称：「IT特別賞（ITビジネス推進賞）」
- (2) 受賞案件：「ビジネス部門、システム部門の共創による『デジタルマーケティングシステム』構築」
- (3) 受賞理由：両社の受賞理由は以下の通りです。

- ・ITに馴染みのある若年層顧客への新たなアプローチ手段として、若年層に普及しているLINEを活用した「デジタルマーケティングシステム」を構築した。
- ・LINEやメール配信等のマーケティングシステムにクラウドを利用することで、開発期間を圧縮し、開発着手の約4カ月後からシステム稼働を実現した。
- ・「共に創る」という発想で、三井住友海上とMS & ADシステムズが共同開発を進めた好事例である。

以上

【ご参考】

「デジタルマーケティング」とは、最先端のICT技術を活用し、お客さま一人ひとりに応じた情報提供を行うサービスです。インターネットを通じて契約内容等を確認できる「お客さまWebサービス」の登録者を対象に、代理店名を併記してメールやLINEで情報提供を行います。契約のお礼、利用可能なサービスのご案内、生年月日に応じて自動車保険の年齢条件を見直すアラートのほか、自然災害発生時には、被災地域のお客さまに対して、保険金請求勧奨を含んだお見舞いの連絡をお届けし、顧客満足度の向上に努めます。また、保険契約後に配信するアンケートメールによってお客さまからの情報収集も可能となり、分析結果を代理店へフィードバックすることでさらなる品質向上も期待できます。